

感染状況・医療提供体制の分析(1月26日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③、④は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (1月19日公表) 1月8日～1月14日	現在の数値 (1月26日公表) 1月15日～1月21日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 (注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	728人	955人	↑	レベル3. 感染が拡大しつつあり警戒が必要
		定点当たり数	8.67人	11.37人	↑	
		報告数に占める60歳以上の割合	26.5%	21.9%	↓	定点当たり患者報告数は 11.37人 と増加。医療機関などでのクラスターも増加。インフルエンザ患者数増加(定点当12.58人)、 インフルエンザ警報報発令中 。 新年に入り全国的にも岡山でも新型コロナ感染は増加傾向 。人の移動が多い時期は続く。体調不良時は人と会うのを控えるといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用が必要。重症化リスクのある方は、重症化を防ぐために新型コロナワクチン接種が推奨される。インフルエンザワクチン接種も推奨。
	② 保健所別定点当たり患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	5.36人	9.14人	↑	
		倉敷市保健所	11.88人	16.00人	↑	
		備前保健所	6.93人	11.07人	↑	
		備中保健所	12.25人	13.50人	↑	
		備北保健所	9.00人	7.17人	↓	
真庭保健所	10.00人	4.67人	↓			
美作保健所	8.50人	11.30人	↑			
医療提供体制	③ 入院報告数	361人	483人	↑	レベル3. 体制が逼迫しつつあると思われる	
	④ 重症者数	2人	6人	↑	入院報告数増加。医療機関や高齢者施設などでのクラスターも発生し、新型コロナウイルス感染症の入院患者を受け入れ困難な病院がある。重症例も増加。	